

路地百選推薦書

推薦者氏名：司波 寛

推薦する路地（のまち）の名称	祇園南町一帯
所在地	京都市東山区井出町他

【推薦する理由（路地のよいところ）】

京都は、路地の宝庫みたいな都市であるが、古い民家をしっかりと残している点では随一ではなか。京都市も歴史的風景特別修景地区の指定をし、古い花街の雰囲気を残すことを支援している。四条通りの南側に料亭「一力」が構えているが、その角を入れて南に進むと、その東側の町は路地だらけ。しかも、古い民家が連なった素晴らしい街並みが見られる。更に南には建仁寺の北門があり、この巨大な伽藍と路地の対比は、街の面白さを堪能させてくれる。

【写真添付】



路地に風景

こういう門構えの置屋が見かけられる

路地	面積	約	h a	路地の延長	約	m
まちの成り立ち、まちの概要	<p>寛永年間(1624 - 1645 年)に祇園社(八坂神社)の門前で営業された水茶屋がこの花街の始まりで、京都所司代板倉重宗によって茶立ち女を置くことが許可され、門前の茶屋町を「祇園町」と称するようになった。(以上 wikipedia)</p> <p>以上は、別に推薦する祇園北町と共通であるが、南は「一力」という名料亭があったこと、底地を大規模地主が所有していたこともあって、古い民家群が残り、京都市も先のような地区指定をして、地域住民が主体となって推進している街並み保全活動を支援するようになった。</p>					

※路地のまちの概要は記入できる範囲で結構です。それぞれの枠の大きさは各自で調整願います。